

他大学提供科目履修マニュアル

【2019 年度版】

東京女子医科大学 編

I. 科目を探す<提供科目>	
1. 提供科目	1
II. 科目を登録する<提供科目の登録方法・登録期間>	
1. 登録における注意事項	3
2. 登録方法	3
3. 登録期間	3
III. 登録結果を確認する<提供科目の登録結果確認方法>	
1. 登録結果確認方法	3
IV. 科目を履修する	
1. 特別聴講証	3
2. 授業開始日・授業時間割	3
3. 休講	3
4. その他 連絡・問い合わせ	3

I 科目を探す<提供科目>

1. 提供科目

東京女子医科大学からの提供科目は「医学入門」1科目です。

科目名	医学入門（東京女子医科大学提供科目）		
学期	秋学期	単位数	2
曜日	土	教室	早稲田大学早稲田キャンパス 14号館101教室
時限	3時限		

シラバスは、9月以降に早稲田大学 Web シラバスから閲覧できます。それまでは、以下の過年度講義内容を参考にしてください。

◆医学入門（東京女子医科大学提供科目）2018年度講義内容（参考）

回	内容	講師
第1回	腎移植、ロボット手術を中心とした泌尿器科治療の最先端	泌尿器科学 田邊 一成 教授
第2回	「神経変性疾患概論」 高齢化社会を迎え、増加傾向にある神経変性疾患の概念、病態、治療などについて概説する。	病理学（第一） 柴田 亮行 教授
第3回	持続可能開発目標(SDGs)におけるグローバル・ヘルスの展望	国際環境・熱帯医学 杉下 智彦 教授
第4回	画像診断や核医学をわかりやすく解説する	画像診断学・核医学 坂井 修二 教授
第5回	個体において遺伝子を操作できる遺伝子改変の手法は、医学研究・生命科学研究において必須の技術となっています。この講義では、遺伝子改変マウスの概念と作製手法、モデルマウスを用いたヒト疾患の病態解析と治療への応用、および近年開発されたゲノム編集 CRISPR/Cas9 による新しい遺伝子操作について紹介します。	実験動物研究所 本田 浩章 教授
第6回	食道がん外科治療の最先端 日本の外科医はブラック・ジャック！！治療が困難と言われた食道がんも今や治る病気に。発がん因子、予防法から治療の最先端を外科医の目を通して解説する	消化器外科学 大杉 治司 客員教授
第7回	「臓器移植」 東京女子医科大学では、臓器不全の患者に対して現在、腎臓移植、肝臓移植、心臓移植、膵臓移植、肝腎同時移植、膵腎同時移植を行っている本邦に於ける移植医療の現況についてお話をします。	移植管理科 石田 英樹 教授
第8回	ゲノム医療ってなんですか？ 日本政府主導で進められようとしている「がん」と「難病」に関するゲノム医療について解説する。	遺伝子医療センター 山本 俊至 教授
第9回	排尿機能を考える 高齢社会に向けて排尿機能の維持は重要な課題である。畜排尿に関する神経支配、筋肉を理解し、中高者に多い過活動膀胱、女性に多い腹圧性尿失禁、骨盤臓器脱などの病態、一般	東医療センター骨盤底機能 再建診療部 巴 ひかる 教授

	治療および最新治療を学ぶ	
第10回	近年の様々な技術進歩に伴い、がんの放射線治療は急速に高精度へと進んでいます。高精度な放射線治療を臨床面及び研究面で支える人材として、理工学の専門知識を持つ医学物理士が注目されています。本講義では高精度放射線治療の紹介と医学物理士の役割及びその重要性を解説します。	医学物理学 西尾 禎治 教授
第11回	Hypertension Paradox は今後、日本を含む世界が抱える医療問題の一つです。問題の本質は何か、我々はどうのように対策すべきか。内分泌学的視点から考察を加え、聴講者とディスカッションしたいと考えます。	内科学 (第二) 市原 淳弘 教授
第12回	「医療におけるエビデンスの盲点とビッグデータの活用について」 リウマチ治療における実例をもとに講演します。	膠原病リウマチ内科学 山中 寿 教授
第13回	先端分離技術の医療への応用	臨床工学科 峰島 三千男 教授
第14回	「がんの病理学入門」 国民の死因の第一位を占める癌について1次元で理解できるように概説する。内容は、用語の定義、細胞学的特徴と病理診断、がん遺伝子とがん抑制遺伝子に加え、病理診断のゲノム医療を含む治療への貢献などを考えている。	病理診断科 長嶋 洋治 教授
第15回	わが国のがんとその治療の現状 -がんへの上手な対処法- 日本の2人に1人以上ががんにかかる現在、がんといかに付き合うかは避けて通れない問題です。日本のがんの現状、治療率、治療法、予防法などについて概論します。	放射線腫瘍学 唐澤 久美子 教授

Ⅱ 科目を登録する<提供科目の登録方法・登録期間>

1. 登録における注意事項

◆登録にあたって

「医学入門」は、早稲田大学学生のために、東京女子医科大学の先生方が早稲田大学にお越しただいて実施している授業です。安易な考えで科目登録し、履修が決定しても授業に出ないという行為は、東京女子医科大学の先生方に対して大変なご迷惑と失礼にあたります。早稲田大学学生として恥ずかしくない態度で授業に臨んでください。

◆履修決定後の取消

理由の如何に関わらず履修決定後の取消は認められません。

2. 登録方法

早稲田大学の科目と同じ Web 履修申請で行います。以下の条件で科目を検索することができます。

学部の検索	グローバル	
科目群の選択	ユニバーサル・スタディーズ科目	
検索条件の指定	曜日	土
	時限	3 時限

3. 登録期間

所属学部によって、登録期間（日時）が異なりますので注意してください。

1 次登録	所属学部の 秋学期 1 次登録期間	
2 次登録	所属学部の 秋学期 2 次登録期間	1 次登録で定員に余裕がある場合のみ実施します。

※授業の特性上、東京女子医科大学の判断で、急遽 1 次登録期間のみしか登録が行われない場合がありますので、1 次登録期間に登録するようにしてください。

Ⅲ 登録結果を確認する<提供科目の登録結果確認方法>

1. 登録結果確認方法

所属学部の秋学期登録結果通知で確認できます。

Ⅳ 科目を履修する

1. 特別聴講証

東京女子医科大学提供科目履修にあたっての「特別聴講証」は発行されません。

2. 授業開始日・授業時間割

早稲田大学の授業期間・時間割で実施されます。この科目の授業初回は9月28日（土）です。

3. 休講

授業で案内される他、メールにて通知します。

4. その他 連絡・問い合わせ

連絡：授業開始まではグローバルエデュケーションセンターからメールで連絡します。授業開始後は、授業で案内されます。

問い合わせ：授業開始まではグローバルエデュケーションセンター「問い合わせフォーム」、授業開始後は授業で直接確認してください。